

9月5日(金)

① 詩は『つながりことば』

② 鉛筆を持って

はっぴーぐみのこどもたちが今、みんなで暗唱しているのは『あめの日には あめの歌』という曲の歌詞。

雨の日の景色が叙情的に、美しい言葉で紡がれています。

詩は、沢山の言葉が集まった「つながりことば」。

じゃあ、素敵で楽しいと思った「つながりことば」はみんなで覚えちゃおう！



じっくり 書くこと 描くこと



鉛筆と消しゴム=小学校というイメージから、鉛筆を持つと嬉しそうな表情をしつつも文字を書き始めると緊張感を持ちながら丁寧に書こうとする気持ちが溢れています。

国旗も「模写」する時に細やかな部分にもこだわって描こうとする集中力があるのは年長児ならではのですね！



あめの日には あめの歌 作詞・作曲/新沢としひこ

あめがふる あめがふる
ぼくらのすむ このまちにも
あめがふる あめがふる
ぼくらのさす ちいさなかさ

あめのひには あめのうた
そらがうたう あめのうた
ぎんの キャンディーを ばらまいて
ほら そらが あんなに よろこんで

あめがふる あめがふる
にわのいけに かだんのはなに
あめがふる あめがふる
ぼくらのみる ちいさなまでに

あめのひには あめのうた
そらがうたう あめのうた
ぎんの てんしたちが まいおりて
ほら そらが あんなに わらってる